

科目「SSH研究Ⅲ」のルーブリック

佐賀県立致遠館高等学校理数科第3学年 ver2.0 (令和元年度)

資質・能力	3つの柱	観 点	学習到達レベル				授業や課外活動のどんな学習場面で身に付いたと思うか？ (自由記述)	自己評価 (S/A/B/C)	教員の評価 (S/A/B/C)
			S	A	B	C			
俯瞰的に理解する力	知識・技能	概念化された知識	知識が相互に関連付けられ体系化されたネットワークが、個々の知識と同じくらい重要になっている。	知識が相互に関連付けられ体系化されたネットワークをなすが、個々の知識の重要さの方が大きい。	知識が相互に関連付けられているが、体系化されていない。	知識が相互に関連付けられていない。			
	思考・表現力・力判断力	表現力・対話力	聞き手に研究内容や結果を届けることができ、発表内容について関連する研究をしたいという動機を与えることができる。	聞き手に研究内容や結果を届けることができ、発表内容について興味関心を持たせることができる。	聞き手に研究内容や結果を届けることができるが、発表内容について興味関心を持たせることができない。	聞き手に研究内容や結果を届けられず、発表内容について興味関心を持たせることができない。			
		英語コミュニケーション力	発表原稿がなくても、聞き手に研究内容や結果を届けることができ、質疑応答することができる。	発表原稿がなくても、聞き手に研究内容や結果を届けることができるが、質疑応答はできない。	発表原稿があれば、聞き手に研究内容や結果を届けることができる。	発表原稿があっても、聞き手に研究内容や結果を届けることができない。			
	学びに向かう力・人間性等	俯瞰的に捉える力 〔他言語で記述することによる客観視〕	研究活動についての論証の過程を他言語に翻訳することができ、自己の思考の筋道を客観視でき、説明できる。	研究活動についての論証の過程を他言語に翻訳することができ、自己の思考の筋道の存在に気付くことができる。	研究活動についての論証の過程を他言語に翻訳することができるが、自己の思考の筋道の存在に気付けない。	研究活動についての論証の過程を他言語に翻訳することができない。			
		失敗から学ぶ力 *学習活動を通して失敗した経験を裏面に書いてから回答すること。 *失敗したことのみをもって成績評価を下げることはありません。	課題研究で自分が失敗した事実をもとに原因や理由を書くことができ、再びする場合の具体策や教訓も書くことができる。	課題研究で自分が失敗した事実をもとに原因や理由を書くことができるが、再びする場合の具体策や教訓は書けない。	課題研究で自分が失敗したことを振り返えるが、自分を責めるまたは他者を攻撃するように主観的に書いてしまう。	失敗に目を向けることができず、課題研究で自分がどんな失敗をしたかを振り返って書くことができない。			

記載 年 月 日 ()	研究分野 (1. 数学/2. 物理/3. 化学/4. 生物/5. 共創)	年 組 号	氏名
--------------	---	-------	----